

第1学年 国語科学習指導案

令和6年10月22日(火) 5校時

授業者 札幌市立もみじ台中学校

教諭 佐藤 尋之

生徒 1年3組 計29名

場所 1年3組

- 1 教材名 話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする
(話すこと・聞くこと) 光村図書国語1

2 教材の目標

- (1) 意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。[情報(②)ア]
(2) 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。[A話す・聞く(①)オ]
(3) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。[学びに向かう力、人間性等]

3 本教材で取り上げる言語活動

- ・グループ・ディスカッション

4 教材の評価基準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	①「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	①積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。

5 題材について

(1) 教材観

話し合いは、教室を学び合いの場にするために必要な活動である。自分の考えを表出し、相手の考えを受容することで他者と自分との共通点や相違点が明確になる。自分になかった視点を取り入れることでより良い解決策を見つけることもできる。普段は手段である話し合いを本教材では目的として考えてみることによって、他者との関係性において自己の存在感を味わえる話し合いの力をつけたい。

(2) 生徒観

生徒は、5月に「情報を的確に聞き取る」でメモの取り方を、8月に「聞き上手になろう」

で質問の仕方を学習し、この教材の前時に「話し合いの展開を捉える」で話題や展開を捉えるための発言等を学習した。課題に進んで取り組み積極的に発言する子がいる一方で、聞くことに苦手意識を持っていたり、自分の考えを発表することに時間がかかる生徒など取組に差を感じることも多い。学び合いや課題提示を工夫するなどして全員が参加できる授業をしていくことが今年度の課題である。


(3) 指導観

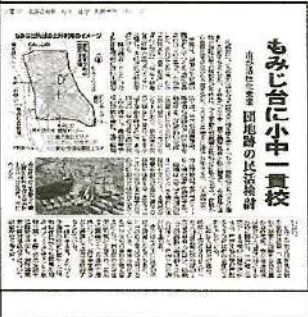
本教材では、「情報(2)」の「ア 意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる」ことと「A 話す・聞く(1)」領域の「オ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる」ことを目標としている。代表者による話し合いを他の生徒が観察することで話し合いを客観的に見る活動を取り入れた。気付いたことを伝え合うことで、話し合いの中の発言や進め方を評価し振り返るようにしたい。



↑「教室中央で話し合いをする代表グループの様子」

6 指導と評価の計画(4時間扱い 本時4/4)

時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
1	<p>○学習目標や進め方を確認し、学習の見通しをもつ。 →説明が長くなってしまった。</p> <p>○「よい話し合い」について交流し理解を深める。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の「話し合いの展開を捉える」で学習した「話し合いのポイント」を確認する。 ・「根拠を述べる」「前の人意見を受けて話す」「自分の意見と比較しながら聞く」「意見を整理する」 「話がそれたときには元的话题に戻す」等 ※話題や展開を捉えて 	

	<p>○話し合う話題と目的を確認し、何を 目指して話し合うのかを明確にする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>最後に、話し合いの仕方について、 良いと思ったことや改善したいと 思ったことを伝え合うことを目標と する。</p> </div>	<p>話し合うため、互いの 発言を結びつけて発言 するために、どのよう な工夫や発言があるか を確認する。</p>	<p>↓生徒配付資料</p>
2	<p>○テーマについて自分の考えをもつ ・テーマについて自分の意見と根拠を 考え、Google フォームに投稿する。 →代表者の選出に活用</p> <p>○話し合いを観察・評価する観点を確認する。 ※教科書 p145「上達のポイント」と活用資料集「司会の役割」を参考にする。</p>	<p>・テーマは ①「もみじ台地区を活性化するための提案」 ②「新しい学校に望むこと」 →道新まな bell を活用して新聞記事を使い問題提起した。</p>	<p>・自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を考えている。 →どのような基準で評価するかが難しい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">  </div>
3	<p>○教科書 p145「上達のポイント」を見ながらよい話し合いのポイントを確認する。</p> <p>○代表者6人によるグループディスカッションをする①「もみじ台地区を活性化するための提案」20分 →20分聞くだけは長い</p> <p>○他の生徒は周りで話し合いを観察し、評価用紙に記入する</p> <p>○代表者は班に戻り、グループで振り返りをする 10分</p> <p>○振り返りの内容を学級で交流する 5分</p>	<p>・代表者6人による話し合い（司会含む）書記は別</p> <p>・代表者以外はオブザーバーになり、話し合いを評価しながら観察する。</p>	<p>ワークシート1（評価用紙）※誰のどのような発言がどのような点で良かったかを記入する。</p>
4	<p>○前時を振り返り、よい話し合いのポイントを確認する。5分</p>	<p>・全員による話し合い（司会含む）</p>	<p>ワークシート2（評価用紙）※誰のどのような</p>

<p>○グループディスカッション②「新しい学校に望むこと」※生活班 5～6 人×5、15分</p> <p>○各班の発表 5分</p> <p>○振り返り 10分</p> <p>○学級交流 5分</p> <p>○まとめ 5分</p> <p>→交流とまとめの時間が足りなくなった。</p>	<p>→説明と話し合いの準備に時間がかかった。</p>	<p>な発言がどのような点で良かったかを記入する。</p> <p>・振り返りの記入</p>
---	-----------------------------	---

<やりたいこと>

- ・話し合いを外から見ることで、よりよい話し合いのために大切なことを客観的に捉え、話し合いへの理解を深めること
- ・話し合いの手順や司会の役割など基本的な話し合いのやり方を学ぶこと→2年国語「立場を尊重して話し合おう」につなげる。

7 本時の指導

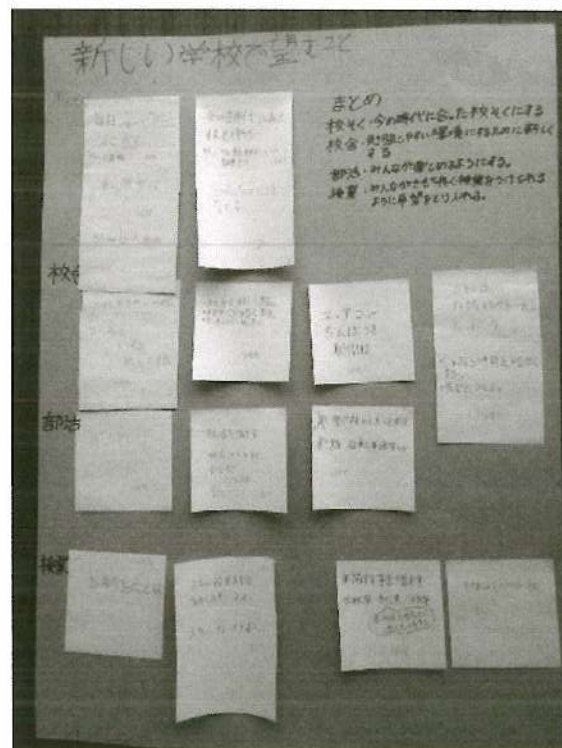
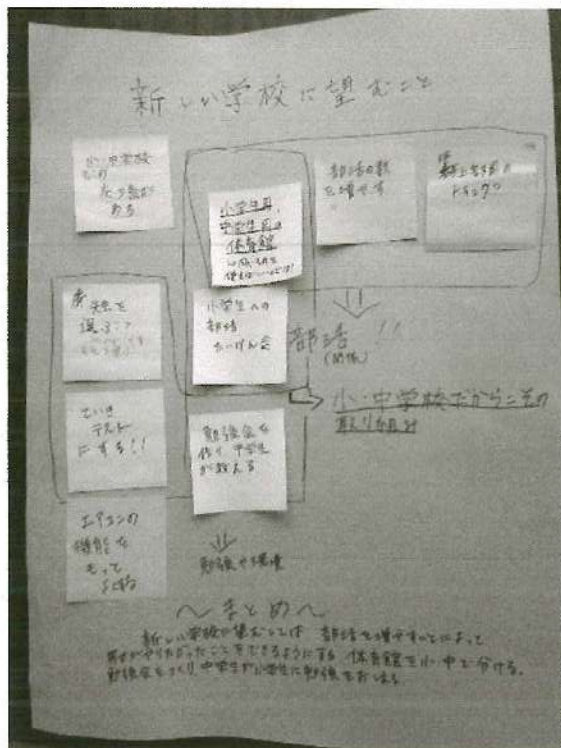
(1) ねらい

- ・話題や展開を捉えて話し合うための留意点を理解し、より良い話し合いについて考えをまとめている。

(2) 指導過程 (4時間/4時間)

	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
導 入	1、本時の学習のねらいと見通しを確認する。5分	・前時の振り返りで出ていた内容や、教科書 p145「上達のポイント」に出てきた話し合いの展開を捉えて話し合うための留意点を再度確認する。	
<p>話題や展開を捉えて話し合うための留意点を理解し、より良い話し合いについて考えをまとめることができている。</p>			
展 開	2、各班でのグループ・ディスカッション「新しい学校に望むこと」15分 ○班発表 5分	・司会と書記を決め、話題と目的を確認して話し合いをする。 ・前時までに学習した「前の人意見を受けて話すこと」「互いの発言を結び	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。(観察)

		付けながら考えをまとめること」を実践する。	
まとめ	○振り返り 12分 ○学級交流 5分 ○まとめ 3分	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り用紙を記入後、学級で交流する。 ・教師がまとめ、今後に生かせるポイントを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを記入する。 ※話題や展開を捉えて話したり、互いの発言を結びつけて発言したりするために、どのような工夫や発言ができたか振り返り、文章にしている。



<評価>

ワークシート 2 (評価用紙) ※誰のどのような発言がどのような点で良かったかを記入する。

「B (概ね満足)」～話題や展開を捉えて話し合うための具体的な手立てや発言について触れて学んだことを芸術できている。また、話題や展開を捉えるための手立てでなくても、話し合いをより良く進めるために有効な記述についても評価した。

「A (十分満足)」～「B」の中でも今回の課題 (ねらい) を理解し、特に具体性が高く、説得力のあるもの。

「C (努力を要する)」～記述の具体性が低く、説得力が不足するもの。

<成果と課題>

○成果

- ①代表グループを観察することで、全体で問題意識を共有することができ、その後の検討や意見交流もスムーズに行えた。
- ②それぞれの能力や苦手意識に合った学びがあった。(実感に即した学び、個々に応じた学び)
- ③観察することで、客観的で前向きな意見交流ができた。(できなかつた振り返りではなくて、どうしたらよいかの検討)
- ④「話し合い」について理解を深め、よりよい話し合いについて考える機会になった。

●課題

- ①時間が足りない。(学習の導入や話し合いの準備、振り返りの記入等1コマでやりたいことの調整が難しかった)
- ②個人の学びや気づきを全体でもっと交流したり、共有したりする時間がとれるとよかった。
- ③出たところ勝負の要素が大きい。話し合いのテーマ、そのときのメンバーにより話し合いの中身や展開が大きく変わっていく。予想を立てにくい。
- ④話し合いがうまくいったからといって、振り返り(学び)がうまくいくとは限らない。逆に問題意識が共有されず、教科書の内容をなぞるようなものになる可能性がある。

改善点(改善策)

- ①話し合いをスムーズに進めるための見える化(ジャムボードやオクリンクの活用)
- ②話し合いを観察する途中で、全体交流の時間をとる(問題の共有と参加意識の向上)
- ③振り返り時間の確保と振り返りの見える化(クラスルームの活用等)

◎次年度のことなのでまだ不確定だが、可能なら、来年度の1年生に改善した指導案で授業し、その成果についても補足したい。

<成果と課題>

○成果

- ①代表グループを観察することで、全体で問題意識を共有することができ、その後の検討や意見交流もスムーズに行えた。
- ②それぞれの能力や苦手意識に合った学びがあった。(実感に即した学び、個々に応じた学び)
- ③観察することで、客観的で前向きな意見交流ができた。(できなかった振り返りではなくて、どうしたらよいかの検討)
- ④「話し合い」について理解を深め、よりよい話し合いについて考える機会になった。

●課題

- ①出たところ勝負の要素が大きい。話し合いのテーマ、そのときのメンバーにより話し合いの中身や展開が大きく変わっていく。予想を立てにくい。
- ②話し合いがうまくいったからといって、振り返り(学び)がうまくいくとは限らない。逆に問題意識が共有されず、教科書の内容をなぞるようなものになる可能性がある。
- ③時間が足りない。(学習の導入や話し合いの準備、振り返りの記入等1コマでやりたいことの調整が難しかった)
- ④個人の学びや気付きを全体でもっと交流したり、共有したりする時間がとれるとよかった。
→「聞くこと」の大切さ(有用さ)を実感したり、具体的な聞き方について振り返っている記述を取り上げることで「聞くこと」の学びを深めることにつなげることができる。

改善点(改善策)

- ①話し合いをスムーズに進めるための見える化(ジャムボードやオクリンクの活用)
- ②話し合いを観察する途中で、全体交流の時間をとる(問題の共有と参加意識の向上)
- ③振り返り時間の確保と振り返りの見える化(クラスルームの活用等)

◎次年度のことなのでまだ不確定だが、可能なら、来年度の1年生に改善した指導案で授業し、その成果についても補足したい。

◇ 司会者カード ◇

①「司会の〇〇です。よろしくお願いします。」「このグループディスカッションでは『新しい学校に望むこと』というテーマで話し合い、最後にグループとして提案することを目指します。」

「まずは『新しい学校がこんなふうだったら良いというようなイメージや希望』を共有したいと思います。誰からでも構いません。考えがある人は手を上げて教えてください。」

「それでは1人ずつ具体的な意見を聞き、その後、質問や意見を聞きたいと思います。新しい学校に望む具体的な提案をお願いします。」

(意見発表や交流)

たとえば、

「それは〇〇ということですか？」

「〇〇さんとの違いをもう少し詳しく教えてください」

「〇〇について詳しく説明してください」

～話し合いを進める～

※共通点をさがしたり、似た意見を大きくまとめるとよい。

(見出しや矢印をつける)

※少数意見にも耳をかたむけよう。

残り3分くらいになったら

「そろそろ時間なので、意見をまとめませんか。」

「ここまでの意見を整理すると…」

～模造紙にまとめる～

「このグループで考えた、新しい学校に望むことは…」

～という結論になりました。」

「これで、〇〇班の発表を終わります。」

【司会の役割】

①話し合う話題や目的を確認し、まとめまで進行する。
※時間内に結論まで行けるように時間を気にして進める。

②発言の内容を整理したり、確認したりする。

「それは〇〇ということですか？」

「〇〇さんとの違いをもう少し詳しく教えてください」

「〇〇について詳しく説明してください」

③意見が出やすいように工夫する。

「〇〇さんの意見に関連する意見はありませんか」

④話題がそれないように注意する。それたら戻す。

「今は〇〇について話し合っているので、〇〇についての意見を出し合いませんか」

⑤意見を整理し、まとめに向けて方向付けする。

「ここまでの意見を整理すると…」

「話題や展開を捉えて話し合おう」教科書 p146

1年 組 番 ()

「1年 組が考える『よい話し合い』とは？」

◎代表者たちのグループディスカッションを観察して、話し合いの進め方や発言の仕方について振り返ろう。

★話題「もみじ台地域を活性化するための提案」

発表者	よいと思う発言、進め方	理由
代表者の よかった点 やアドバイス		

◎グループディスカッションを通してわかった、よりよい話し合いをするために大事なことを学級で交流しよう。

そのなかでも、自分が参加するときに気を付けたいことを書こう

★グループディスカッションを振り返ろう！

◎教科書 p145「上達のポイント」と教科書 p149「学習の窓」を参考に、今回の学習を振り返ろう。今回の課題は「話題や展開を捉えて話し合おう」です。

1. あなたのグループは「よい話し合い」をできましたか？→(はい 5・4・3・2・1 いいえ)	
「そう考える理由」(2分)	
今回の話し合いで特によかったと思う発言や進め方を書こう。(2分)	
(誰の?)	(どんな発言?)
2. よい話し合いをするために「気を付けたこと」や「工夫したこと」等をその理由と合わせて書きましょう。いくつ書いても構いません。(3分)	
3. 今回の学習を通しての「感想」や「学んだこと」、「今後どのように生かしていきたいか」などを書きましょう。読む人がわかりやすいように、 <u>できるだけ具体的に</u> 書いてください。(5分)	
①自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を考えることができたか【知・技】	悪い 1 2 3 4 5 よい
②話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を結び付けながら考えをまとめることができたか【思・判・表】	悪い 1 2 3 4 5 よい
③積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループディスカッションをしようとしたか。【態】	悪い 1 2 3 4 5 よい

1-③

「話題や展開を捉えて話し合おう」教科書 p146

1年組 番 ()

「1年組が考える『よい話し合い』とは？」

相手に手代しりがり話を聞くこと
 早く話すこと
 質問と応答が正確なやりとりを心がけること
 みんなの意見を尊重すること

◎代表者たちのグループディスカッションを観察して、話し合いの進め方や発言の仕方について振り返ろう。

★話題「ちみじ台地帯を活性化するための提案」

発言者	よいと思ふ発言、進め方	理由
たかやん	その中で何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか	よいと思ふ発言と深く関わった
あかりん	おろしーを公表する。おろしーは、おろしー、おろしー、おろしー	他の人の意見を尊重して利用して発言している
さくらん	おろしーを公表する。おろしーは、おろしー、おろしー、おろしー	他の人の意見を尊重して利用して発言している
あまねん	おろしーを公表する。おろしーは、おろしー、おろしー、おろしー	他の人の意見を尊重して利用して発言している
代表者のよかった点やポイント	一人一人の意見を尊重して発言している。おろしーは、おろしー、おろしー、おろしー	他の人の意見を尊重して利用して発言している

◎グループディスカッションを通してわかった、よりよい話し合いをするために大事なことを学級で交流しよう。

自分の発言をよく聞いて自分か意見の花を咲かせることと他の人は意見を尊重すること、自分が参加すると共に意見を付けたいこと、他の人の意見を尊重していいこと、おろしー、おろしー、おろしー、おろしー

「尊重するためにはどうすればよかったですか？」

2-①

★グループディスカッションを振り返ろう!

◎教科書 p145「上達のポイント」と教科書 p149「学習の窓」を参考に、今回の学習を振り返ろう。今回の課題は「話題や展開を捉えて話し合おう」です。

1. あなたのグループは「よい話し合い」をできましたか? (はい 5 ☒ 3-2-1 いいえ)

「そう考える理由」(2分)
 みんなが意見を尊重して自分の意見を聞き取ることができたから、互いに意見を尊重して話し合えたから。

今回の話し合いで特によかったと思う発言や進め方を書こう。(2分)

(誰の?)
 (どんな発言?)
 意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと。

2. よい話し合いをするために「気を付けたこと」や「工夫したこと」等をその理由と合わせて書きましよう。いくつか書いても構いません。(3分)

お互いの意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと。

3. 今回の学習を通しての「感想」や「学んだこと」、「今後どのように生かしていきたいか」などを書きましよう。読む人がわかりやすいように、できるだけ具体的に書いてください。(5分)

自分の意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと、互いに意見を尊重して話し合えたこと。

	黒い	1	2	3	4	5	よい
① 自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を尋ねることができたか【例・技】							黒い
② 話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を補いつけながら考えをまとめることができたか【黒・判・表】							黒い
③ 質疑応答に互いの発言を踏みつけて考えをまとめ、学習の成果をもちつてグループディスカッションをしたか【黒】							黒い

1年組 番 ()

12

